



# 情文センターFAX・メール通信

#このコーナーは職員が交替で日頃の思いをつぶやきます#

9月23日は「手話言語の国際デー」でした。今年も都内は東京都庁をはじめ各地でブルーライトアップが行われました。ご覧になった方もおられるでしょうか。手話が言語であることへの意識を高めるためのイベントですが、今年は、2025年に開催されるデフリンピックとからめて企画されたところもあったでしょう。ウィリアム・ストーキー(William C. Stokoe, Jr. 1919年-2000年)が手話が言語であることを発見したのが60年程前のこと。当時のろう者の方たちは、こんな時代が来るとは夢にも思わなかったことでしょう。かつて手話は、身振りとみなされ、言語であると認識されていませんでした。そのため、使用を厳しく制限され、その手話を使うろう者もさげすまれてきた時代がありました。それでも手話は消滅することはありませんでした。そのことこそが、手話が言語であるというまぎれもない真実なのだと思います。手話を学び始めた頃、バスの中で二人のろう者が実に楽しそうに会話しているのを目にしました。20分ほどバスに揺られる中で、2人の手は全く止まることはなく、やはり手話は言語なのだと思底感じ入りました(身振りだったら、長く楽しい会話が続くはずがないですからね)。手話が正しく人々に認知され、その言葉を使う人たちの権利がしっかりと保障されるためには、まだ十分ではありません。だから、手話言語の国際デーで人々に訴えかけたり、手話言語条例を制定したり、多くのしかけが必要なのですね。手話にまつわる今の世の動きを、ストーキーさんは、もどかしく思っているのでしょうか、歓迎しているのでしょうか。聞いてみたいものです。 Minaco

★行事はすべて参加無料ですが、お申込みが必要です。申込・問合せは下記連絡先へお願いします

## \*手話サロン\*

日時:10/10(木)13:30~15:00

会場:当センター 地下研修室

手話で気軽におしゃべりしましょう。

聞こえない家族がいる聴者は参加できます。



## \*やさしいヨガ\*

日時:10/24(木)13:30~15:00

会場:当センター 地下研修室

定員:10名 ※定員に達し次第締切り

講師:Hiroko先生(手話通訳あり)

深い呼吸と共に、自分のペースでゆったりと身体を動かして夏の暑さ疲れをスッキリさせよう!



## \*日本語字幕付き映画上映会\*

日時:10/17(木)13:30~15:30

会場:当センター 地下研修室

『平成狸合戦ぽんぽこ』1994年 119分

昭和40年代、東京の多摩丘陵では多摩ニュータウン建設のため山や丘が削られ、動物たちのすみかが奪われていた。この事態に対抗するため、多摩のタヌキたちは伝統的変化術「化け学」の復興と、四国の有名な化けタヌキに協力を求めることにした。タヌキたちは人間に一矢報いることができるのか?

1994年、高畑勲監督作品。



## \*聞こえの相談会\*

日程:10/26(土)(月1回開催)

時間:①10:00 ②11:00 ③13:00 ④14:00 ⑤15:00

会場:当センター ※補聴器の販売はありません

1回50分程度、無料聴力測定と相談を行います。

聞こえや補聴器についてお困りのことをお伺いし、

不安を軽くするお手伝いをいたします。



## ◇出張 聞こえの相談会のお知らせ◇

多摩地域にお住まいの方のために、出張相談会を実施します。東京西地域にお住まいの方は、是非この企画にご利用ください。

日時:11/2(土)時間は上記と同様

会場:東京都多摩障害者スポーツセンター

国立駅から徒歩20分又は谷保駅から徒歩10分

※送迎バスあり

情文センターだより(動画版)

も毎月更新中しています!

こちらからご覧ください。



社会状況によっては変更となる場合があります。行事に参加する時は、感染防止にご協力をお願いします。

(社福)聴力障害者情報文化センター聴覚障害者情報提供施設 〒153-0053 東京都目黒区五本木1-8-3

TEL:03-6833-5004 FAX:03-6833-5005

Eメール soudan@jyoubun-center.or.jp ウェブサイト <http://www.jyoubun-center.or.jp/>

【開館】火・水・木・土曜日10時~17時 金曜日は19時まで【休館】日・月曜日・祝日・年末年始

★FAX・メール通信の配信停止、配信方法の変更などありましたらお知らせください★